

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>令和7年5月30日

事業者情報					
事業者名		公益財団法人大田区文化振興協会			
代表者 職・氏名	職名	理事長			
	氏名	玉川 一二			
ホームページ URL (任意)		https://www.ota-bunka.or.jp			
事業者ロゴ (任意)		 <p>えがく かなでる ひびく 公益財団法人 大田区文化振興協会</p>			
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>大田区文化振興協会は、大田区での文化芸術の振興を通して、区民一人ひとりの、さらに大田区という都市全体のウェルビーイングの実現に向けて貢献し、文化芸術の分野から「誰一人取り残さない」取組の一翼を担っています。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 <p>1 貧困をなくそう</p>	 <p>2 飢餓をゼロに</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	 <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p>	 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
		○	○	○	
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>
	○		○	○	○
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	 <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	
●			○	○	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)		目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 4 【サブ】 3、10	あらゆる年齢の全ての人々が良質で多様な文化芸術に親しめる機会を提供します。
	社会	✓		
	環境	□		
②	経済	✓	【メイン】 8 【サブ】	障がい者が文化芸術に親しめる環境を整備し、アートプロジェクトの開催による障がい者の働きがいの向上を支援します。
	社会	□		
	環境	□		
③	経済	□	【メイン】 11 【サブ】 13	安全で効率的・効果的な施設運営に努めるとともに、施設の特徴を活かし、施設が事業主体となる事業を実施します。 また、環境をテーマにした美術作品づくりなどの機会を創出し、区民の環境意識を醸成します。
	社会			
	環境	✓		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	<ul style="list-style-type: none"> 区民の誰もが身近に文化芸術に触れることができるよう、低廉な料金や無料で楽しめる公演事業、展示、アートワークショップ等をの事業を実施しました。 <p>【令和7年度実績】 全 91 事業 来場者延べ人数 39,873 人</p>		
②	<ul style="list-style-type: none"> 「OTA アート・プロジェクト」を開催し、「アートとつながる福祉・産業・まちづくり」をテーマとしたトークイベントを実施しました。 令和8年2月に開館した 		

	<p>馬込アートギャラリーでは、熊谷恒子の作品等を多くの方にご覧いただけるよう、バリアフリーな空間での常設展示を行い、鑑賞機会の拡充に取り組みました。</p>		
③	<ul style="list-style-type: none"> ・大田区民プラザと大田区民ホール・アプリコでは「バックステージツアー」や「スタインウェイピアノ体験」事業など、施設特性を活かした自主事業を実施しました。 ・「Art Project +ART」(福祉施設訪問事業)では、障がいのある方の創造性を活かし、町工場の端材を再利用した、環境に配慮した魅力ある自主製品づくりを実施しました。 		